

EVENT GUIDE

講演会

7.20 **土** 14:00~15:00 **こども編**

夏休みわくわく動物教室

—くまもとのほにゅうるいについて—

講師 あまの もりや 天野 守哉 (熊本工業高校教諭)

7.28 **日** 14:00~15:00 **おとな編**

知って学ぶ! 身近な動物たち

—くまもとの哺乳類について—

講師 あまの もりや 天野 守哉 (熊本工業高校教諭)

8.3 **土** 14:00~15:00

くまもとの野鳥

講師 さかなし まさひこ 坂梨 仁彦 (日本野鳥の会 熊本県支部副支部長)

8.24 **土** 14:00~15:00

好きこそものの上手なれ

—動物画家 藪内正幸について—

講師 やぶうち りゅうた 藪内 竜太 (藪内正幸美術館 館長)

ワークショップ

8.18 **日** 14:00~16:00

はく製を見ながら動物画を描こう

講師 もりうち かずひさ 森内 和久 (宇土高校教諭)



くちばし / 福音館書店

生き物を身近に感じよう

熊本県博物館ネットワークセンターの協力を得て、原画に登場する動物の剥製を展示します。普段じっくりと見るのが難しい動物たちの姿を、間近でご覧いただけます。

地域の生き物たちを知ること、私たちの暮らす環境や、環境問題、命の捉え方など、生き物に興味を持つきっかけをつくる場所となるように、講演会やワークショップも準備しています。動物園や博物館に行つた気分、楽しみながら学んでみませんか。



はくせい 剥製

熊本県博物館ネットワークセンターから、絵本に描かれている動物たちの剥製が展示されます。何が来るかはお楽しみに。



熊本県博物館ネットワークセンター
金子 啓士さん

企画展や移動展示などで展示している動物の剥製をご覧いただけます。皆さんチャンスをお見逃しなく。当センターでも、年間を通じて熊本の動植物や歴史など、さまざまな分野を学ぶ企画展を実施しています。6月4日からは「水辺の生き物たち」という企画展を開催。こちらでも剥製を展示しますので、一緒にご覧ください。

九州の美術館では初公開

7月17日(水)から8月25日(日)まで開催する動物画家藪内正幸絵本原画展。日本で唯一の動物画を専門とする美術館「藪内正幸美術館」協力の下、実現しました。藪内氏が生前描いた作品の中から約80点を展示します。

デビュー作の「くちばし」や、文字が一切なく動物の親子だけで構成されている「どうぶつのおやこ」の絵本原画をはじめ、山や海にすむ動物や図鑑に収録された野鳥の原画などが集結。細密に描かれた動物たちをじっくりと見るができます。どの作品も動物の仕草がとてもリアル。動物を描き続けた藪内氏の愛情あふれる眼差しを感じるができます。

皆さんも、一枚ずつ観察しながら存分に楽しんでください。



野鳥の図鑑 / 福音館書店



くちばし / 福音館書店



不知火美術館
佐々木 愛梨さん



野や山にすむ動物たち / 岩崎書店



サントリー
愛鳥キャンペーン広告



不知火美術館
松村 緑さん

藪内 正幸 やぶうち まさゆき (1940 - 2000)

1940年大阪生まれ。独学で動物画を描き始め、1959年高校卒業と同時に上京。図鑑画を描くため福音館書店に入社。1971年にフリーランスに転身し、動物画家として図鑑、絵本、広告など幅広い分野で活躍。動物たちへの温かい眼差しで描かれた作品は1万点以上遺されている。



冒険者たち / 牧新社

07 館内の銅像は誰?



マナブ 間部

作品もたくさん
収蔵されています。

太陽の賛歌



06 仕事の7つ道具を教えて



温湿度計

照度計

手袋

えんぴつ

カメラ

メジャー

05 飾る高さの基準はあるの?



絵を飾るときには、目線に合うように、床から140cmの高さに展示しています。

絵本原画展では、子どもに合わせて130cmに設定します。

04 いつも静かにしている?



優雅なイメージを持たれがちですが、重い額縁に入った作品を運んだり意外と力作業も多いのです。当館では、収蔵作品の展示作業もスタッフで行います。

02 建物は何の形?



不知火海に浮かぶ蜃気楼「不知火」をイメージして設計されました。

03 学芸員の仕事って?

展示し記録に残す、作品の調査・研究・保存・保管・収集など多岐にわたります。

01 館長ってだあれ?



平岡和徳 教育長です。
(写真右)



TRIVIA 7

知ったら
美術館が
楽しくなる!?

七不思議

美術館の仕事や7つ
道具などを紹介します。